

もったいない!

食べられるのに捨てられる 「食品ロス」を減らしましょう

まだ食べられるにもかかわらず、捨てられてしまう食べ物。
全国で年間約600万トン発生しており、国民1人1日あたり「茶わん」1杯分のごはんの量(約132g)に相当します。年間では1人あたり食品ロス量は4.8kg⇒年間1人あたりの米の消費量(約5.4kg)に相当します。
 食品ロスを減らす「**3きり運動**」にご協力ください。

「3きり運動」とは?

- ・料理はおいしく『食べきり』
- ・食材はムダなく『使いきり』
- ・生ゴミはギュッと『水きり』(生ゴミの水分を減らす)

「必要な量だけ購入」して「食べきる」ことが削減のポイントです。



野外での焼却(野焼き)は禁止されています

野焼きは周辺住民の方々に迷惑をかけるのでやめましょう



家庭や事業所(会社やお店など)から出たゴミを、ドラム缶、ブロック等で作った囲いや、地面や地面を掘った穴などで燃やすこと(野焼き)はできません。

野焼きは、煙、すす、悪臭などにより、周辺の住民に迷惑をかけるばかりでなく、ダイオキシンなどの有害物質の発生原因や火災の原因にもなりますので、**絶対に行わないでください。**

公益上、社会慣習上やおむを得ない場合などは例外となりますが、周辺への配慮が必要な場合や近隣住民から苦情が寄せられるときは指導の対象となります。

家庭から出るゴミは燃やさずに、分別をして、決められた日に決められた場所に出してください。また、会社やお店などから出るゴミは、専門の業者へ処理を委託してください。